

NYDA0128ABA

BB



2 900000 164031

■アフターサービスについて

本商品に関する事柄は、当社までお気軽にお問い合わせください。

- ・水栓の修理や設置
- ・破損した部品の交換
- ・浄水器や浄水カートリッジに関するお問い合わせ
- ・その他お問い合わせ

タカギ・コミュニケーションセンター ミズはよい水 受付時間 8:30~18:00(年中無休)

通話料 無 0120-328-413

*受付時間外でも、修理など緊急の際は音声ガイダンスより専用番号をご案内いたします。

<https://www.takagi.co.jp/>

株式会社 タカギ

takagi

蛇口一体型浄水器

取扱説明書

LC

このたびは、タカギの蛇口一体型浄水器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書と保証書の内容をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

その後大切に保管し、わからないときは再読してください。

■ 安全上のご注意 p.1

■ 各部の名称・特徴 p.11

■ 使い方 p.12

初めてお使いいただく前に p.12

吐水量調節 p.12

水栓部の使用方法 p.13

浄水器部の使用方法 p.14

浄水カートリッジの交換 p.15

浄水カートリッジの交換方法 p.16

使用済み浄水カートリッジの処分について p.17

■ 凍結予防について p.18

通常仕様の凍結予防 p.18

寒冷地仕様の凍結予防 p.18

■ お掃除・お手入れの仕方 p.21

お掃除・お手入れについて p.21

吐水部のお掃除の仕方 p.23

ストレーナのお掃除の仕方 p.26

その他の部位のお掃除の仕方 p.28

定期的な点検 p.29

■ 故障かな?と思ったら p.30

緊急時の水の止め方 p.30

お問い合わせの前に p.30

■ 分解図 p.33

■ 補修部品 p.34

■ 製品の点検・交換スケジュール p.35

■ 製品仕様 p.36

■ 保証書 p.37

はじめに

使い方

お手入れ



こんなときは

その他









安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるように大切に保管してください。
- この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 警告	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定されている内容を示しています。
 注意	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定されている内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	 記号は、してはいけない「禁止」行為であることを示しています。
	 記号は、触れてはいけない「接触禁止」を示しています。
	 記号は、してはいけない「分解・改造禁止」を示しています。
	 記号は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

警告 けがをするおそれがあります



接触禁止

メッキ面がはがれた場合は、はがれた所を触らずに修理を依頼してください。(メッキ部品に鋭利な物や硬い物を当てるとそこから腐食などが進行しメッキ面がはがれ、けがをするおそれがあります)



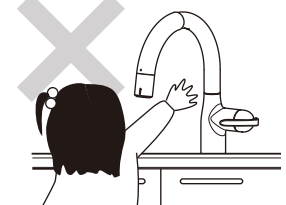
あぶない!

警告 やけど・けがをするおそれがあります



禁止

小さなお子様だけでのご使用は避けてください。
やけど・けがをするおそれがあります。

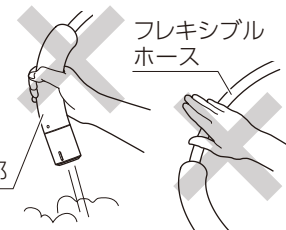


警告 やけどをするおそれがあります

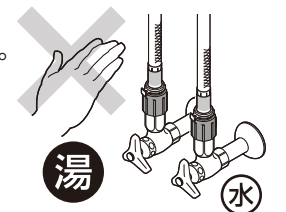


接触禁止

高温の湯を使う場合または長時間湯を流し続けるとグリップ部やフレキシブルホース、接続部などが熱くなり、やけどをするおそれがあります。直接触らないでください。



湯側の配管には直接触らないでください。やけどをするおそれがあります。

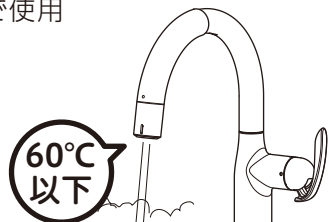


安全上のご注意

はじめに

⚠ 警告 やけどをするおそれがあります(つづき)

湯をご使用の場合は60℃以下で使用してください。

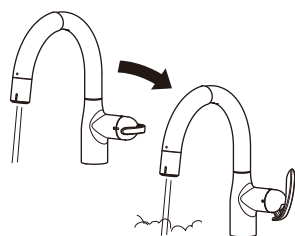


高温の湯を使用したあと、次に使用する際に高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。必ずレバーハンドルを水側に戻し、高温の湯が出なくなるまで吐水してください。

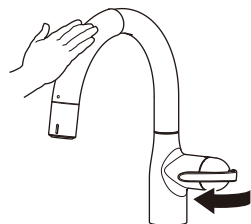


必ず実行

湯を使うときは、必ず水側から吐水し、ゆっくり湯側に回して温度を調節してください。



浄水器部をお掃除する際は、レバーハンドルで止水し、グリップ部とフレキシブルホースが熱くないことを確認してください。

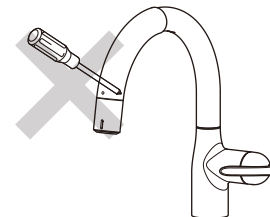


正常な温度調節を行うために、給湯圧力を給水圧力より低くするか、同圧にしてください。給湯圧力を加圧する場合も同様です。

はじめに

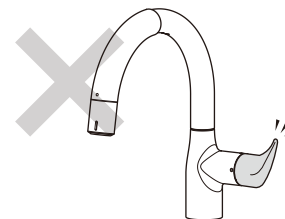
⚠ 警告 けがや水漏れで家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります

分解はp.21～p.29「お掃除・お手入れの仕方」で記載された項目以外はしないでください。けがや故障、水漏れの原因になります。



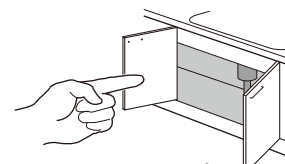
分解・改造
禁止

この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取りはずしなどの改造はしないでください。故障や水漏れの原因になります。



必ず実行

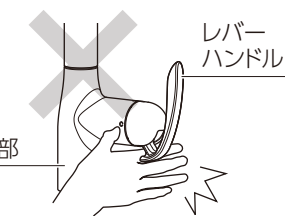
長期にわたるご使用により、部品が劣化・摩耗などで破損する可能性があります。定期的に(2回以上/年)キャビネット内や点検口内など、配管周りのガタつきや水漏れがないか確認してください。



ガタつき・水漏れ
確認!

⚠ 注意 けがをするおそれがあります

レバーハンドルと水栓部の間で指を挟み、けがをするおそれがあります。



接触禁止

水栓部

レバー
ハンドル

安全上のご注意

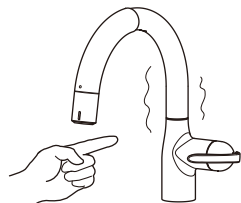
はじめに

⚠️ 注意 けがをするおそれがあります(つづき)



必ず実行

ガタつきなどの異常を放置すると、部品の破損やメッキ部品の表面が割れ、けがをするおそれがあります。万一、部品の破損やメッキ部品の割れを発見した場合は、修理を依頼してください。

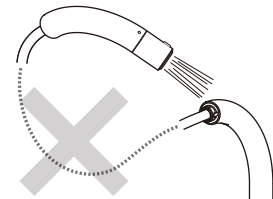


⚠️ 注意 水漏れで家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります



水かけ禁止

水栓部に向けて水をかけないでください。水がフレキシブルホースなどをつたい、シンク下に漏れることがあります。



浄水カートリッジ以外の消耗品も、定期的な交換が必要です。



必ず実行

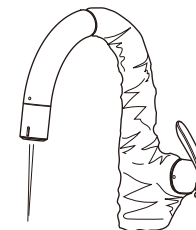
レバーハンドル 	ネジ式カプラ 	ホースストッパー 	浄水器部 スクリーン部 ストレーナキャップ(フレキシブルホース先端)
ワンタッチカプラ 	セラミックバルブ 	フレキシブルホース 	
【寒冷地仕様のみ】			
水抜き継手 	逆止弁付き水抜き継手 		

※詳しくはp.33「分解図」、p.34「補修部品」ならびにp.35「製品の点検、交換スケジュール」を参照してください。

はじめに

⚠️ 注意 水漏れで家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります(つづき)

凍結が予想される際は、室温を下げないようにして水栓部を布などの保温効果のあるもので包むか、水栓から少量の水を流し続けてください。
※詳しくはp.18～p.20「凍結予防について」を参照してください。

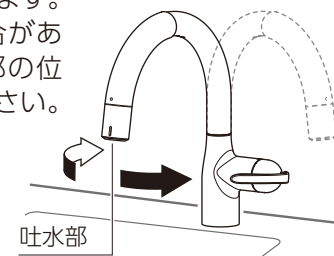


レバーハンドルを勢いよく閉めると、配管を破損し、水漏れを起こすことがあります。ゆっくり操作してください。

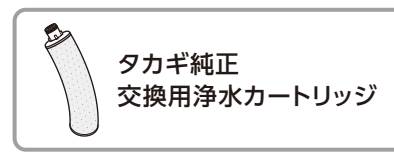


必ず実行

この水栓は、構造上左右に可動します。シンクより吐水部がはみ出す場合がありますので、ご使用の際は吐水部の位置を確認してから水を出してください。



交換用浄水カートリッジは必ず純正のものを使用してください。



安全上のご注意

はじめに

⚠ 注意 家財などを破損するおそれがあります (ディスポーザー設置の方)



必ず実行

ディスポーザーをご使用の際は、「原水」で水形を「ストレート」にして、レバーハンドルを水側いっぱいまで回して使用してください。

※「浄水」で使用した場合、浄水カートリッジの交換時期が早まります。
※ディスポーザーメーカーの動作条件をご確認の上、使用してください。

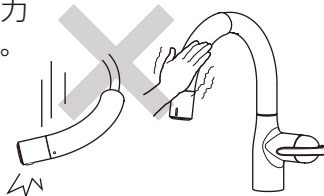


⚠ 注意 故障や水漏れの原因になります

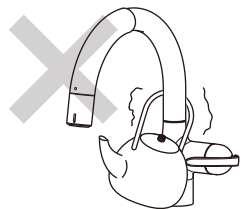


禁止

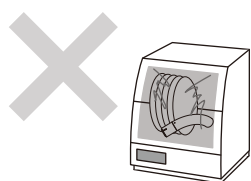
浄水器部を落としたり、水栓に強い力や衝撃を与えたりしないでください。



浄水器部やレバーハンドルに重い物を下げたり、力をかけて回したりしないでください。部品の破損の原因になります。



浄水器部を取りはずし、食器洗い乾燥機などで洗わないでください。



⚠ 注意 故障の原因になります

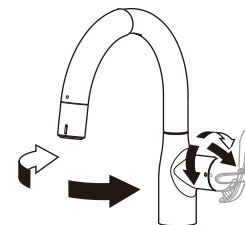


必ず実行

給湯温度は60℃以下で使用してください。60℃を超える高温で使用すると、製品の破損や変形により、機能を損なうおそれがあります。



可動部分が固くて動きが悪い場合は、水アカの固着や潤滑剤切れの可能性がります。そのまま放置すると故障の原因になりますので、修理を依頼してください。

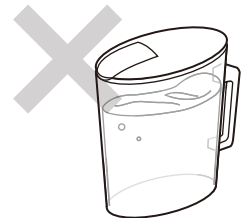


⚠ 注意 体調を損なうおそれがあります

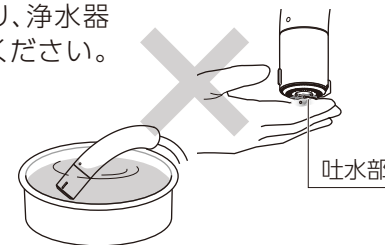


禁止

浄水は汲み置きしないでください。水道水中の残留塩素が除去されているので、浄水中での雑菌の繁殖が早まります。



吐水部を汚れた手で触れたり、浄水器部を水没させたりしないでください。雑菌が増えやすくなります。



はじめに

安全上のご注意

はじめに

⚠️ 注意 体調を損なうおそれがあります(つづき)

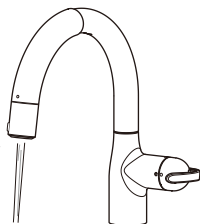
水道水の飲用基準に適合した水を使用してください。



必ず実行

2日以上使用しなかった場合は20秒以上浄水を流してから使用してください。

20秒以上



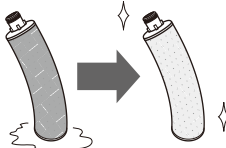
⚠️ 注意 浄水能力が低下します

浄水は水側でご使用ください。浄水器に湯を通水すると、一時的に活性炭に吸着された成分(においなど)が流れ出る可能性があります。浄水した湯を使用する場合は一度沸騰させてください。



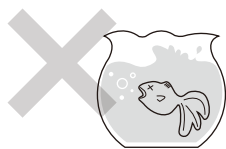
必ず実行

交換時期を経過した浄水カートリッジは、必ず交換もしくは取りはずしてください。



⚠️ 注意 魚などが死ぬ原因になります

浄水を魚などの飼育水には使用しないでください。水質、環境などが変わり、魚などが死ぬ原因になることがあります。



禁止

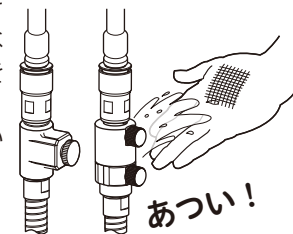
寒冷地仕様

⚠️ 警告 やけどや家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります



禁止

水抜き継手(または逆止弁付き水抜き継手)は、水抜き以外の目的で開けないでください。また、湯側の水抜きをする場合は、事前に湯側で吐水して、高温の湯が出ないことを確認してから水抜きを行ってください。



⚠️ 注意 家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります



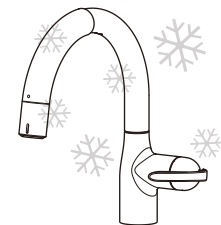
禁止

解氷機をご使用の場合、水栓には絶対に通電しないでください。水栓が通電による発熱で破損し水漏れの原因になります。



必ず実行

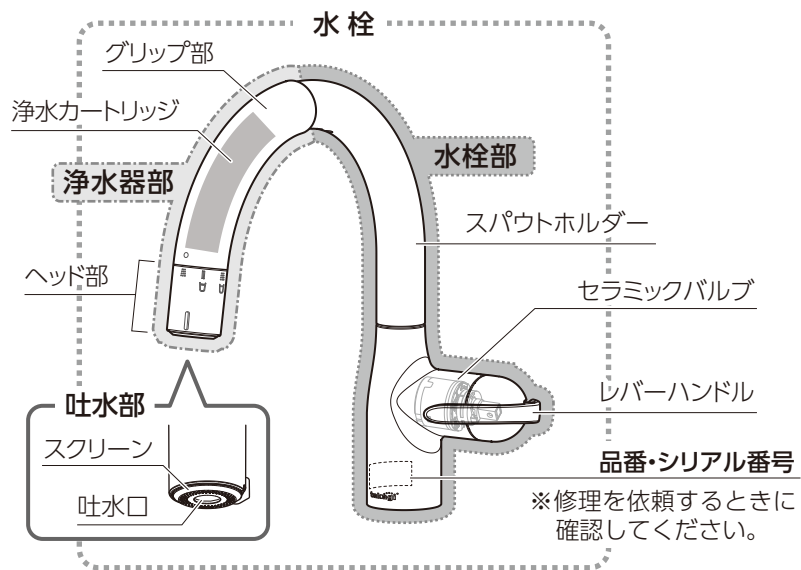
凍結が予想される場所でご使用になる場合は、p.18~p.20「凍結予防について」を参照し、確実に実施してください。水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因になります。



はじめに

各部の名称・特徴

各部の名称



特徴

引き出して使える

浄水器部を引き出して使えるから、シンクのお掃除も簡単にできます。

ストレーナ

大きなゴミを除去します。

活性炭・イオン交換体

残留塩素・かび臭を除去します。

不織布

ゴミを除去します。

便利な4段切替

手で簡単に操作できます。浄水でシャワーも使えます。

抗菌セラミック

浄水カートリッジ内の滞留水の雑菌繁殖を抑えます。毎日使用される場合、捨て水は不要です。

使い方

初めてお使いいただく前に

吐水の確認とお掃除

正常に吐水することをご確認いただき、吐水部、ストレーナのお掃除をしてください。お掃除の仕方はp.23～p.27「お掃除・お手入れの仕方」を参照してください。

⚠️ 注意

配管中のゴミやサビなどが流れ出て、浄水カートリッジが目詰まりしたり、吐水口やストレーナが詰まったりするなど、正常に吐水しない場合があります。

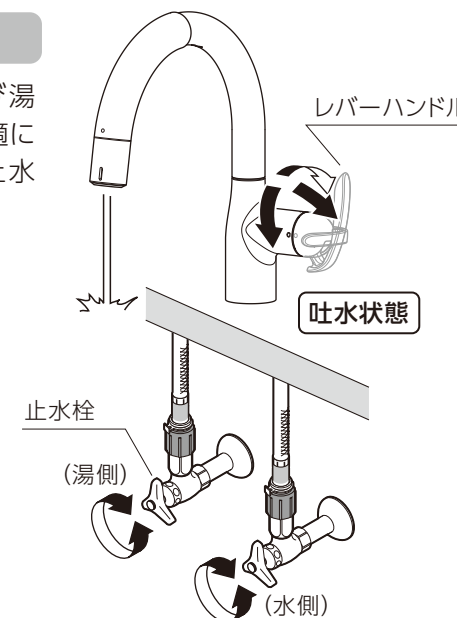
浄水カートリッジの取り付け前に

浄水カートリッジを取り付ける前に、水道水の濁りがなくなるまで水を流してください。浄水カートリッジの取り付け方はp.16～p.17「浄水カートリッジの交換方法」を参照してください。

吐水量調節

調節の仕方

レバーハンドルを水側全開および湯側全開にしたときの、吐水量が最適になるように、水側・湯側の2つの止水栓を調節してください。

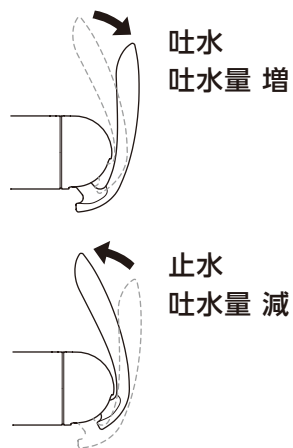


使い方

水栓部の使用方法

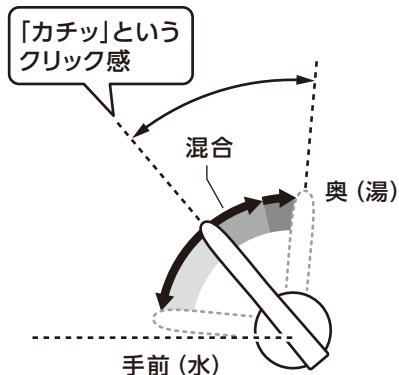
吐水・止水・吐水量調節

レバーハンドルを下へ傾けると吐水し、戻すと止水します。
吐水量は、レバーハンドルを下に傾けるほど増し、戻すと減ります。



温度調節

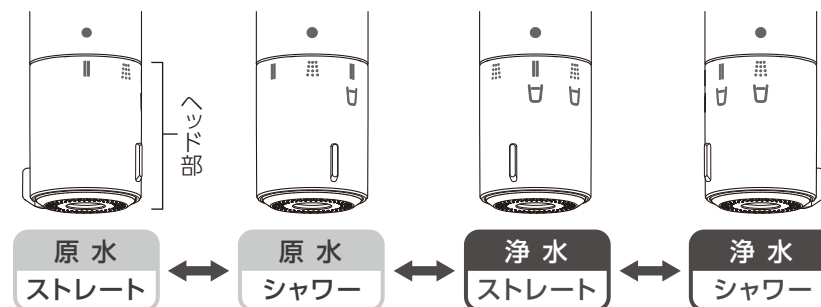
レバーハンドルを手前に回すと水に、奥へ回すと次第に温度が上がります。奥側いっぱい回すと、最高温度になります。
この水栓は、レバーハンドルが水平から上方45°に位置するときに、水が出ることで、気付かずにお湯が出ることを防ぎます。
(ムダなお湯を使わないための機構です)



浄水器部の使用方法

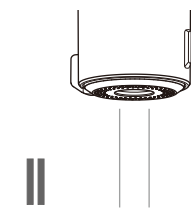
水形、浄水/原水の切り替え

ヘッド部を左右に回すと、水形、浄水/原水が切り替わります。



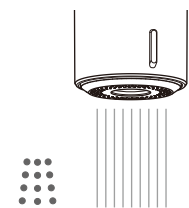
■ ストレート

水筒やボトル、空き瓶の洗浄などに便利です。



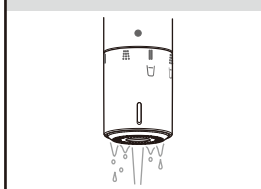
■ シャワー

たっぷりシャワーで食器洗いや野菜を洗うのに便利です。



⚠ 注意

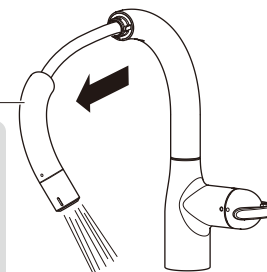
ヘッド部を中途半端な位置で止めると水形不良や浄水/原水の切替不良の原因となります。



浄水器部の引き出し

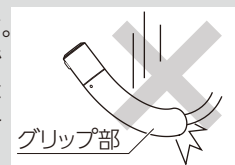
浄水器部は引き出して使えます。
浄水器部を持って手前に引き出します。

浄水器部



⚠ 注意 破損のおそれがあります

浄水器部のグリップ部は薄い構造です。落下すると変形し、水栓部に取り付けできないおそれがあります。取り扱いには十分に注意してください。変形した場合は修理を依頼してください。



使い方

浄水カートリッジの交換

きれいな水をいつでもお使いいただけるよう、浄水カートリッジは定期的に交換してください。



交換サイクルの目安		
交換サイクル	推奨家族人数	浄水使用量の目安 (1日あたりの使用量)
2か月	5人以上	20L
3か月	3~4人	13L
4か月	1~2人	10L

※以下のような場合は交換サイクルの目安に関係なく浄水カートリッジを交換してください。

- 浄水量が少なくなった。
- においがするようになった。

○浄水カートリッジの目詰まりについて…

水道水は一年中一定の水質状態を保っているわけではないため、水質の変化によって浄水カートリッジの目詰まりが早くなることがあります。浄水の水の出が悪くなった場合は、早めの交換をおすすめします。また、タカギは「原水」を通水することで、浄水カートリッジ表面にたまった微細なゴミを洗い流す「自動クリーニング」機能を搭載しています。食器洗いなどの水仕事は「原水」を使用するなど、浄水 / 原水を上手く使い分けていただくことで、目詰まりが起りにくくなります。

浄水カートリッジの交換サイクルの変更・ご相談について

蛇口一体型浄水器に関するご不明な点や浄水カートリッジの交換時期の変更をご希望のお客様は下記の連絡先へお気軽にご連絡ください。

タカギ・コミュニケーションセンター ミズはよい水 受付時間 8:30~18:00(年中無休)

通話料 無 0120-328-413

*受付時間外でも、修理など緊急の際は音声ガイダンスより専用番号をご案内いたします。

浄水カートリッジの交換方法

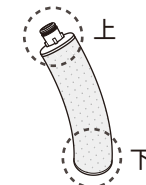
※初回取り付け時は、手順①、③、④の順で作業してください。

交換方法をわかりやすく動画で紹介しています。



浄水カートリッジ取り扱いの際の注意

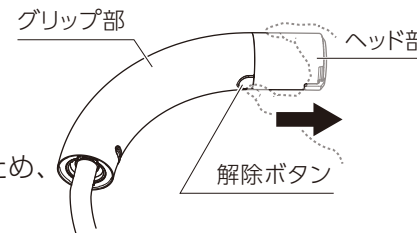
- 浄水カートリッジのプラスチック部は、はずさないでください。
- 浄水カートリッジを強く持ったり、無理やり回したりしないでください。破損の原因となります。
- 浄水カートリッジの上下方向を間違えないようにしてください。
- 浄水カートリッジ表面に黒い微粒子が付着している場合がありますが、ろ材の活性炭であり、製品品質には問題ありません。



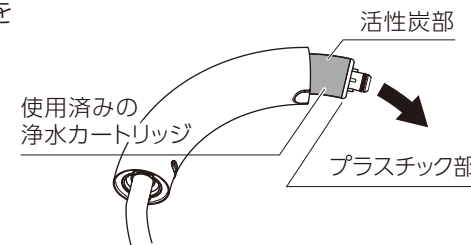
①浄水器部を引き出して、解除ボタンを押しながらヘッド部をグリップ部から取りはずします。

※必ず引き抜く側の手で解除ボタンをしっかりと押してください。

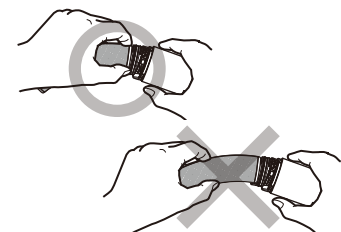
※グリップ部内の滞留水が出てくるため、図の向きで作業を行ってください。



②使用済みの浄水カートリッジを取り出します。



ヘッド部をはずす際に、浄水カートリッジと一緒に出てきた場合は、浄水カートリッジのプラスチック部を持って引き抜いてください。活性炭部を持って引き抜くと、プラスチック部と分離して浄水カートリッジが破損し、浄水カートリッジの交換ができなくなるおそれがありますので注意してください。

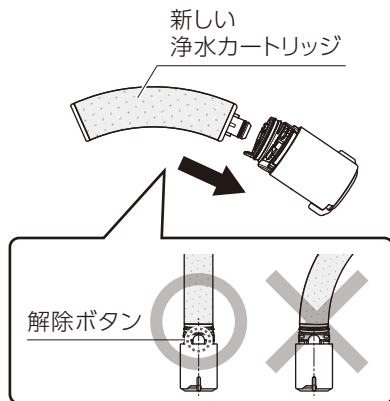


浄水カートリッジの交換方法(つづき)

③新しい浄水カートリッジをヘッド部に差し込みます。

※浄水カートリッジのプラスチック部を持って差し込んでください。

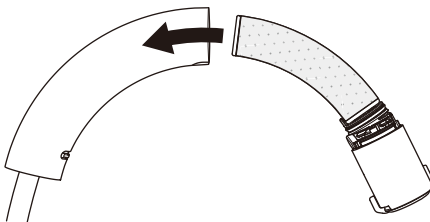
※浄水カートリッジが解除ボタンに対して、まっすぐ差し込まれていることを確認してください。



④浄水カートリッジを取り付けたヘッド部を、カチッというまでグリップ部に差し込みます。

※差し込み時、指など挟まないように注意してください。

※取り付け後、ヘッド部を軽く引っ張り抜けないことを確認してください。



新しい浄水カートリッジを取り付けたら、「浄水」で約1分以上水を流してください。

●新しい浄水カートリッジを取り付けた直後は、水を止めたあとにしばらく水滴が落ちることがあります。活性炭内部の微細な孔に残っている空気が水を押し出すため、故障ではありません。1日程度経過すれば改善されます。

使用済み浄水カートリッジの処分について

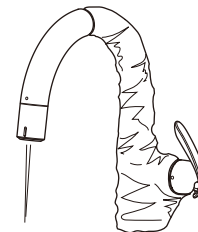
使用済みの浄水カートリッジは、各自治体の区分に従い、プラスチックゴミとして処分してください。

- 水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因となりますので注意してください。
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結のおそれがある場合は水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。氷点下になる場合は、次の処置を行ってください。

通常仕様の凍結予防

以下の処置を行うと凍結を予防できる場合があります。

- できるだけ室温を下げないようにして、水栓部を布などの保温効果のあるもので包む。
 - レバーハンドル位置を混合域にし、水栓から少量の水を流し続ける。
- ※レバーハンドル位置はp.13「水栓部の使用方法」を参照してください。



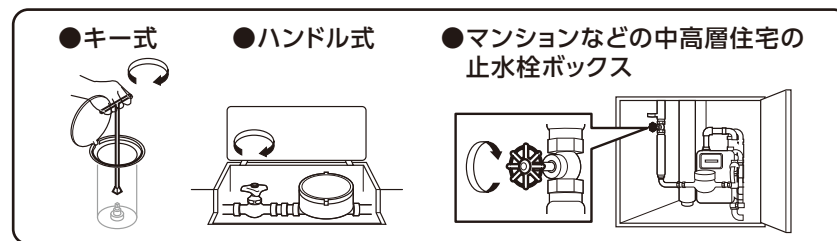
寒冷地仕様の凍結予防

以下の手順で水栓の水抜きをしてください。

※水抜き継手/逆止弁付き水抜き継手の作業手順は①～③まで共通です。

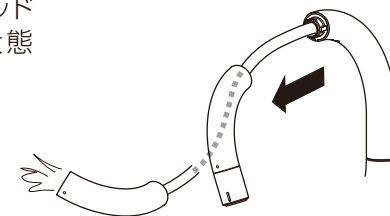
①配管内の水抜きを必ず実施してください。配管内の水抜きを行っていないと、水栓内の水が十分に抜けず凍結のおそれがあります。

※レバーハンドルを吐水状態にして、前後に動かし、水側・湯側どちらも止水していることを確認してください。



②浄水器部を最大限に引き出し、ヘッド部と浄水カートリッジをはずした状態でシンクに置きます。

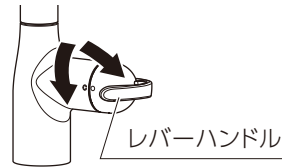
ヘッド部の取りはずし方はp.16「浄水カートリッジの交換方法」を参照してください。
取りはずした浄水カートリッジは清潔な袋に入れて冷蔵庫で保管してください。



凍結予防について

寒冷地仕様の凍結予防(つづき)

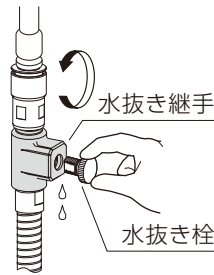
- ③レバーハンドルを吐水の状態にして、水側いっぱいに戻します。



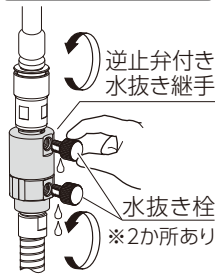
- ④水抜き栓を図のようにはずし、フレキシブルホースおよび水栓の水を十分に抜きます。
※水抜き栓の紛失にご注意ください。

※このとき水抜き継手から水が出てきます。ふきんや受け皿などで受けてください。

水抜き継手の場合

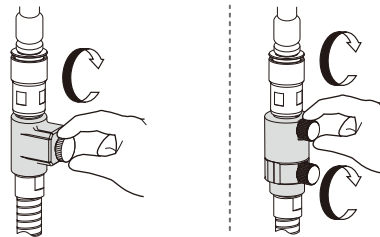


逆止弁付き水抜き継手の場合



- ⑤水が完全に出なくなったら、図のように水抜き栓を取り付けます。

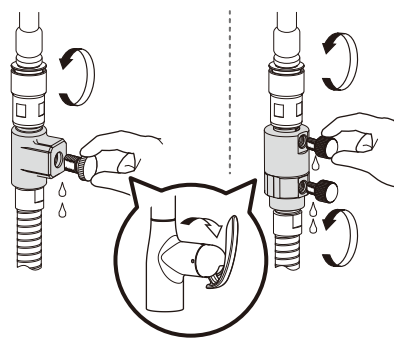
※水抜き継手を動かすなどして、無理やり水を出さないでください。



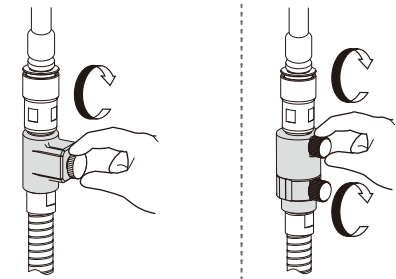
- ⑥レバーハンドルを上げたまま湯側いっぱいに戻したあと、水抜き栓をはずし、フレキシブルホースおよび水栓の水を十分に抜きます。

※水抜き栓の紛失にご注意ください。

※このとき水抜き継手から水が出てきます。ふきんや受け皿などで受けてください。



- ⑦水が完全に出なくなったら、図のように水抜き栓を取り付け、その後レバーハンドルを止水状態にします。



- ⑧ヘッド部に浄水カートリッジを差し込み、グリップ部に取り付けたあと、浄水器部を水栓部に取り付けます。

ヘッド部と浄水カートリッジおよびグリップ部の取り付け方は、p.16「浄水カートリッジの交換方法」を参照してください。

- ⑨通水を開始する前に、水抜き栓、レバーハンドルが止水の状態になっていることを確認してください。配管部の止水栓などにより通水を再開し、水漏れがないことを確認してください。

お掃除・お手入れの仕方

お掃除・お手入れについて

水栓をいつまでも美しく快適に使用するために、日頃からお掃除・お手入れを行ってください。

水栓の汚れは柔らかい布を水でぬらし、固く絞って拭きあげ、最後に乾いた布で水滴を拭きとってください。

水栓をきれいに保つためのコツ

水仕事が終わったあと、水栓に水滴を残したままにしておくと水道水中のミネラル分（カルシウム、マグネシウムなど）やホコリが乾燥し、水アカとなって付着してしまふことがあります。

一日の水仕事のあとに、乾いた布などで水滴を拭き取ることできいな状態を維持できます。

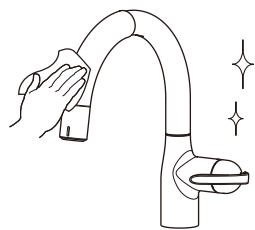


⚠️ 注意 水栓が傷つく原因になります



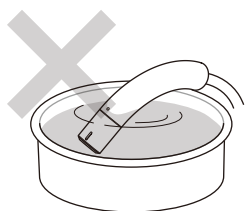
必ず実行

水栓を拭くときは、必ず柔らかい布をご使用ください。



禁止

浄水器部を水や漂白剤などに浸けないでください。付着した汚れが通水部に浸入したり、メッキ部分が破損したりするおそれがあります。



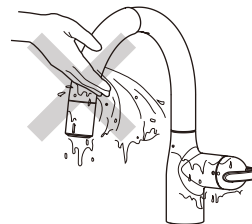
⚠️ 注意 故障や水漏れの原因になります



禁止

浄水器部やレバーハンドルを丸洗したり、直接水をかけたりしないでください。

泡が付いた場合は、柔らかい布を水でぬらし固く絞って拭きあげ、最後に乾いた布で水滴を拭きとってください。



浄水器部は完全に密閉されていないため、水が浸入します。浄水器部に直接水をかけたり、水没させたりしないでください。



⚠️ 注意 水栓の故障や傷つく原因になります



禁止

磨く場合には清潔な柔らかい布で拭いてください。金属たわしやナイロンたわし、クレンザー、メラミンスポンジなどは使わないでください。

※メッキ表面が傷つき、製品の破損や故障の原因になります。メッキ表面が傷つくと傷に汚れがたまり、それまで以上に汚れやすくなる可能性があります。



クレンザー 汚れたふきん



ナイロンたわし
メラミンスポンジ
金属たわし

洗剤（酸性・アルカリ性）、油、ワックス、シンナー、ベンジン、漂白剤などを使用すると、薬品が水栓を侵し、破損や故障の原因となるおそれがあります。使用しないでください。



酸性洗剤
アルカリ性洗剤 漂白剤

※間違えて使用した場合は、柔らかい布を水でぬらし固く絞って拭きあげ、最後に乾いた布で水滴を拭きとってください。

お掃除・お手入れの仕方

吐水部のお掃除の仕方

シャワーの水形が乱れたり、スクリーンや吐水口の網が汚れたりした場合は、以下の手順でお掃除を行ってください。

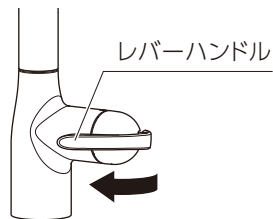
※お掃除の際は、小さな部品の紛失・組み忘れに注意してください。

日頃のお手入れは・・・

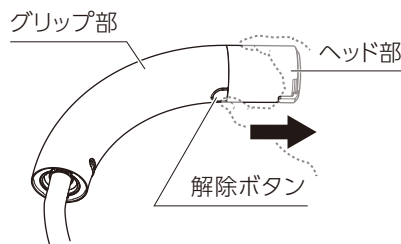
「原水」で水を少量流しながら、スクリーンを清潔な歯ブラシなどでこすり、汚れを洗い流してください。歯ブラシでこする際は、吐水部の穴の汚れをかき出すようにしてください。最後に清潔な乾いた布で水滴を拭きとってください。



①レバーハンドルを止水の状態にします。

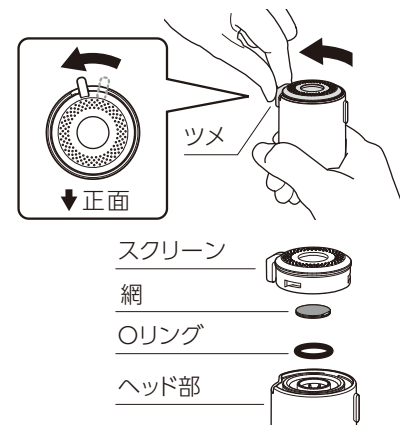


②解除ボタンを押しながらヘッド部をグリップ部から取りはずします。
※必ず引き抜く側の手で解除ボタンをしっかり押してください。
※浄水カートリッジを取り付けていない状態で説明しています。



③スクリーンのツメを持って矢印方向に回して、ヘッド部からスクリーンを取りはずします。

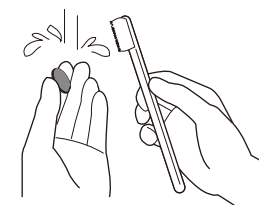
※Oリングはヘッド部に残る場合があります。



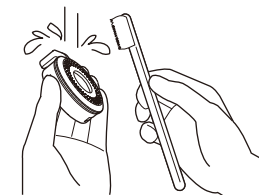
④網の汚れを歯ブラシなどでこすり洗いをして取り除きます。

※網を変形させないように注意してください。

⚠ 注意 けがをするおそれがあります
網のフチに注意してください。

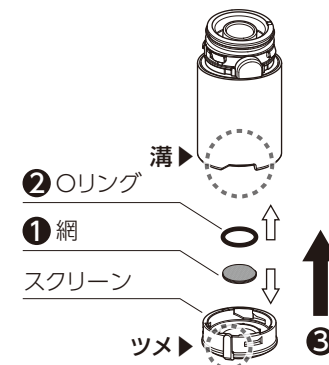


⑤スクリーンの汚れを歯ブラシなどでこすり洗いをして取り除きます。



⑥お掃除のあとは、以下の手順でスクリーンをヘッド部に差し込みます。

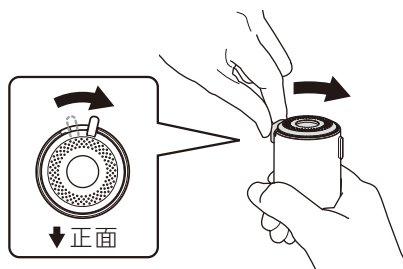
- ① スクリーンに網をのせる。
- ② Oリングをヘッド部に取り付ける。
- ③ スクリーンのツメとヘッド部の溝の位置を合わせて、スクリーンをヘッド部に差し込む。



お掃除・お手入れの仕方

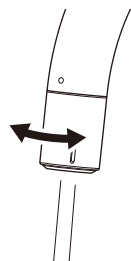
吐水部のお掃除の仕方(つづき)

- ⑦スクリーンを押し込み、ツメを持って矢印の方向に回して取り付けます。



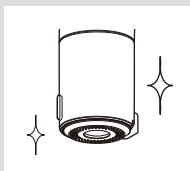
- ⑧ヘッド部をグリップ部に取り付け、切り替えがスムーズに行えるか、切り替えたときに水形がきれいに出ているかを確認してください。

※取り付け後、ヘッド部を軽く引っ張り抜けないことを確認してください。



⚠ 注意 体調を損なうおそれがあります

吐水部は常に清潔な状態を保つよう心がけてください。汚れが付着した場合は速やかに清掃してください。
※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなります。

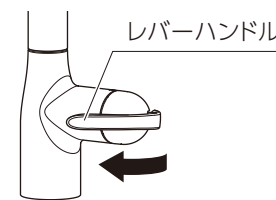


ストレーナのお掃除の仕方

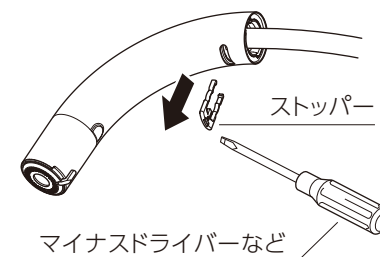
ストレーナは、ゴミなどで目詰まりを起こすことがあります。機能低下を防止するため、定期的に以下の手順でお掃除を行ってください。

※お掃除の際は、小さな部品の紛失・組み忘れに注意してください。

- ①レバーハンドルを止水の状態にします。



- ②浄水器部を引き出し、浄水器部根元にあるストッパーをマイナスドライバーなどを引っ掛けて引き抜きます。
※工具などで水栓を傷つけないよう注意してください。

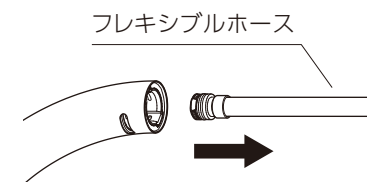


⚠ 注意 破損のおそれがあります

浄水器部のグリップ部は薄い構造です。落下すると変形し、水栓部に取り付けできないおそれがあります。取り扱いには十分に注意してください。変形した場合は修理を依頼してください。



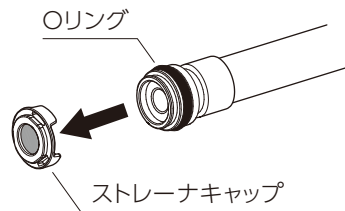
- ③浄水器部からフレキシブルホースを引き抜きます。



お掃除・お手入れの仕方

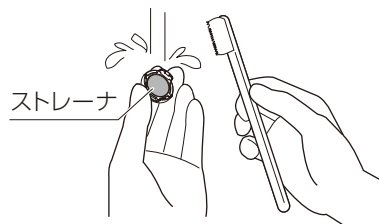
ストレーナのお掃除の仕方(つづき)

- ④フレキシブルホース先端にあるストレーナキャップをはずします。
※Oリングにゴミが付着しないよう注意してください。



- ⑤ストレーナの汚れを歯ブラシなどでこすり洗いをして取り除きます。

- ※ストレーナを変形させないように注意してください。
- ※キャップからストレーナが脱落しないよう注意してください。
- ※掃除が上手くいかない場合や、ストレーナを破損した場合は、補修部品を用意しています。タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。

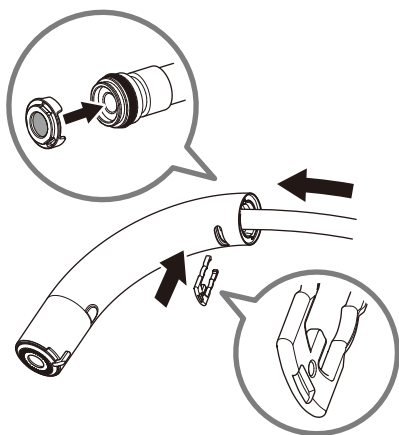


- ⑥はずした逆の手順で組み立てます。
※浄水器部のストッパーは図の向きで差し込んでください。

⚠ 注意

水漏れの原因になります

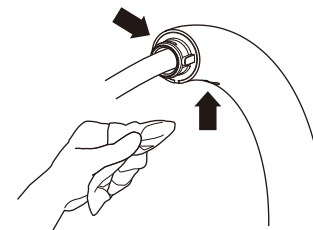
ストレーナキャップはフレキシブルホースに確実に取り付けてください。



その他の部位のお掃除の仕方

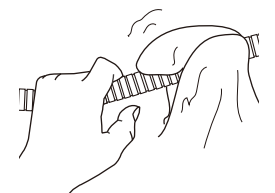
●スパウトホルダーのお掃除

スパウトホルダー内部も水がたまりやすいため、清潔な乾いた布で水分を拭き取ってください。



●フレキシブルホースのお掃除

フレキシブルホースは、月に1回程度引き出し、清潔な布を水でぬらし、固く絞って拭き、最後に乾いた布で拭きあげてください。



お掃除・お手入れの仕方

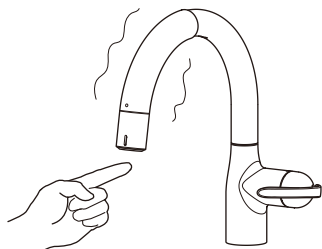
故障かな?と思ったら

定期的な点検

水栓を安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をしてください。

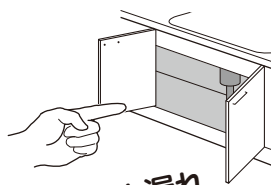
●浄水器部のガタつき

ガタつきなどの異常を放置すると、部品の破損やメッキ部品の表面が割れ、けがをするおそれがあります。万一、部品の破損やメッキ部品の割れを発見した場合は、修理を依頼してください。



●配管周りの点検

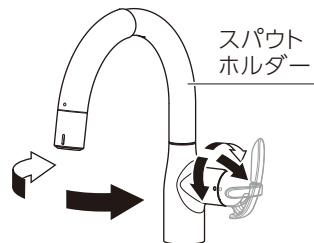
長期にわたるご使用により、部品が劣化・摩耗などで破損する可能性があります。定期的に(2回以上/年)キャビネット内や点検口内など、配管周りのガタつきや水漏れがないか確認してください。



ガタつき・水漏れ
確認!

●レバーハンドル・スパウトホルダーを定期的に動かす

長時間動かさなかったときなど、水アカなどの付着によって、動きが悪くなる場合があります。レバーハンドル・スパウトホルダーを定期的に動かしてください。

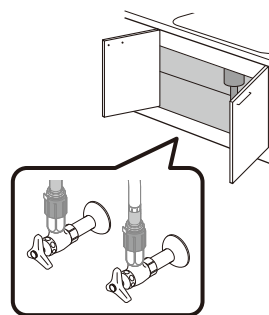


※無理に動かそうとすると配管に負荷がかかり水漏れの原因になります。動きが悪い場合は、タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。

緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや水が止まらないなど、緊急を要するときは止水栓または水の元栓を閉めてください。

シンク下の止水栓

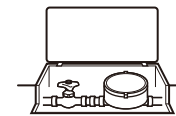


水の元栓

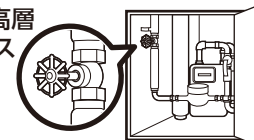
●キー式



●ハンドル式



●マンションなどの中高層住宅の止水栓ボックス



お問い合わせの前に

異常が生じた場合は次ページの確認内容を点検し、調整してください。

次ページの確認内容を点検し、調整して良くならない場合や、項目に当てはまらない現象が生じた場合はタカギ・コミュニケーションセンターまでご相談ください。

タカギ・コミュニケーションセンター ミズはよい水 受付時間 8:30~18:00(年中無休)

通話料 無 0120-328-413

*受付時間外でも、修理など緊急の際は音声ガイダンスより専用番号をご案内いたします。

【お知らせ】ウォーターハンマー(水撃)現象とは

急に水を止めたときに「ドン!」という大きな音がする現象です。ウォーターハンマー現象は配管や水圧など、さまざまな要因で発生し、水栓の不具合ではありません。配管の損傷や水漏れの原因となる場合がありますので、レバーハンドルをゆっくり閉め、ウォーターハンマー現象を発生させないように注意してください。

こんなときは

お手入れ

故障かな?と思ったら

お問い合わせの前に(つづき)

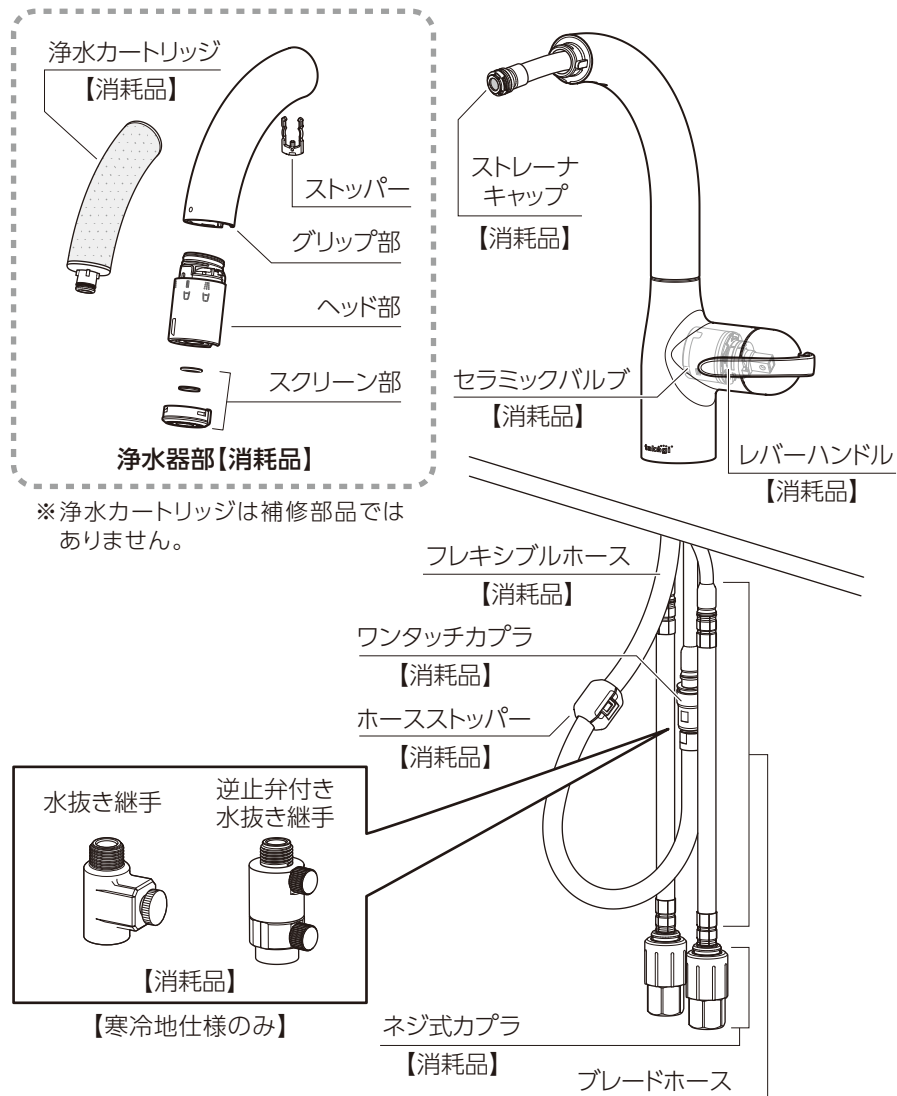
現象	確認内容	参照ページ
浄水も原水も吐水量が少ない	止水栓が十分開いているか確認してください。	p.12
	吐水部またはストレーナが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.23 ~ p.27
浄水の吐水量が少ない	浄水カートリッジが適切な時期に取り替えられているか確認してください。取り替えられていない場合は、浄水カートリッジの交換をしてください。	p.15 ~ p.17
高温しか出ない	水側の止水栓が十分開いているか確認してください。	p.12
低温しか出ない	湯側の止水栓が十分開いているか、水側の止水栓を開けすぎていないか確認してください。	p.12
	給湯器の温度設定が適切か確認してください。	—
温度調節がうまくできない	止水栓が十分開いているか確認してください。	p.12
	給湯器の温度設定が適切か確認してください。	—
吐水時に浄水器部が飛び出る	吐水部またはストレーナが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.23 ~ p.27
	吐水部が目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.23 ~ p.25
浄水時にピーと音がする/流量が少ない	浄水カートリッジが目詰まりしている可能性があります。浄水カートリッジの交換をしてください。 ※水質が著しく悪い原水の場合、浄水カートリッジの劣化や目詰まりが早くなる場合があります。	p.16 ~ p.17
水受けボックスに頻繁に水がたまる	消耗品の摩耗や劣化が考えられます。タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。 ※結露などにより水受けボックスに少量の水がたまる場合がありますが、故障ではありません。	—

現象	確認内容	参照ページ
フレキシブルホースが引き出せない/引き出したが元に戻らない	シンク下でフレキシブルホースもしくはホースストップが配管などに引っかかっています。フレキシブルホースの引っかかりを直してください。	—
浄水器部と水栓部の間から水が漏れる	ストレーナキャップが付いていない可能性があります。ストレーナキャップを取り付けてください。ストレーナキャップが付いた状態で水漏れする場合は、タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。	p.27
水栓根元に水がたまる	拭き取っても根元に水がたまる場合は消耗品の摩耗や劣化が考えられます。タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。 ※このような現象はご使用期間が短い場合でも、ゴミなどが部品に噛み込んで発生する場合があります。	—
水を止めたあとに、水滴が落ちる	浄水器部内の残留水が排出されるものです。故障ではありません。	—
	浄水カートリッジ交換直後は、通常より長く水滴が落ちることがあります。これは、活性炭内部の微細な孔に残っている空気が水を押し出すため故障ではありません。1日程度経過すれば改善されます。	p.17
	吐水部にゴミなどが目詰まりして、水の流れが変わり、止水時に水のきれが悪くなる場合があります。目詰まりしている場合はお掃除をしてください。	p.23 ~ p.27
レバーハンドルやスパウトホルダーの動きが悪い	ストレーナキャップが付いていない可能性があります。ストレーナキャップを取り付けてください。	p.27
	浄水カートリッジが目詰まりしている可能性があります。浄水カートリッジの交換をしてください。	p.16 ~ p.17
レバーハンドルやスパウトホルダーの動きが悪い	レバーハンドルやスパウトホルダーなどの可動部分を長期間動かさずに使用すると、水アカなどが付着し、動きにくくなります。定期的に動かしてください。動きが悪い場合は、タカギ・コミュニケーションセンターまでお問い合わせください。	p.29

分解図

末永くご使用いただくために、消耗品の定期的な交換が必要です。

※消耗品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはタカギ・コミュニケーションセンターへご依頼ください。



※浄水カートリッジは補修部品ではありません。

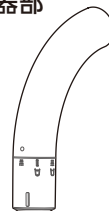
補修部品

製品機能の維持には欠かせない部品です。

ご不明な点はタカギ・コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様にて交換できる部品

■浄水器部



■ストッパー (浄水器部)



■スクリーン部



■ストレーナキャップ

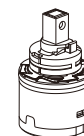


専門業者にて交換対応となる部品

■レバーハンドル



■セラミックバルブ



■ワンタッチカプラ



■フレキシブルホース



■ホースストッパー



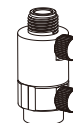
【寒冷地仕様のみ】

※仕様によってどちらかになります。

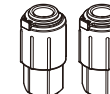
■水抜き継手



■逆止弁付き水抜き継手



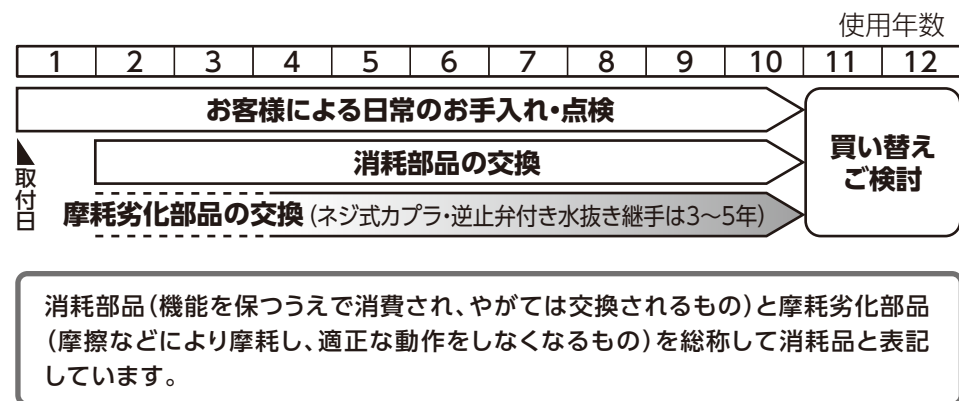
■ネジ式カプラ



タカギに消耗品の交換や修理をご依頼の場合は、【出張料】+【技術料】+【部品代】の料金が必要です。

補修部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えが発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造打ち切り後10年です。

製品の点検・交換スケジュール



製品仕様

●水栓	
材料の種類	<p><原料樹脂> ポリアセタール、 ポリフェニレンサルファイド、 ポリエチレン(品番の末尾から4桁目が「C」以外の水栓、例：LC000##-##B#00)、 ポリブテン(品番の末尾から4桁目が「C」の水栓、例：LC000##-##C#00)</p> <p><金属材料> しんちゅう、ステンレス、銅</p> <p><ゴム材料> EPDM、NBR</p>
使用可能な最小動水圧	0.05MPa
水栓使用水圧	0.05MPa(動水圧)~0.75MPa(静水圧)
耐熱温度	60℃
<div style="text-align: center;"> 使用上の注意 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●製品の破損や変形による水漏れ事故防止のため、湯をご使用の場合は60℃以下で使用してください。 ●凍結させないでください。 ●本品は台所用浄水器です。浴室、洗面用には使用しないでください。 ●給湯器などの能力によって吐水温度、吐水量の変化があります。使い始めには、水温を確かめてから使用してください。 ●吐水口に汚れが付着した場合は汚れを、除去し10秒以上水を流してから使用してください。 ●水栓を拭くときは、必ず柔らかい布を使用してください。

保証書

無料修理規定

- 1.取扱説明書に従った正常な使用・維持管理状態で保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
- 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、ご購入店または当社にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- 3.ご転居、ご贈答品などで本書に記載のご購入店に修理を依頼できない場合、当社にご相談ください。
- 4.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - イ) 使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ロ) 施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理などに起因する不具合
 - ハ) 食洗器など、周辺設備の追加・改造に起因する製品および周辺設備の故障および損傷。
 - ニ) 温泉水、中水、飲料不可な井戸水利用による故障および損傷。
 - ホ) お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷。
 - ヘ) 火災、地震、水害、落雷、凍結、結露、公害などの自然現象や住環境に起因する不具合。
 - ト) 砂やゴミかみによる不具合およびパッキン類・逆止弁・セラミックバルブなど消耗品の劣化に起因する不具合。
 - チ) 汚れや経年劣化による色あせなどの外観上の不具合、通常のお手入れ不足による不具合。
 - リ) 本書の提示がない場合。
 - ヌ) 本書にお客様名、ご購入店名、お買い上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 5.本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- 6.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証をお約束するものです。
したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後においてもご不明な点は、当社までお問い合わせください。
- 7.部品の交換について
無料修理により取りはずされた部品・商品は、株式会社タカギの所有となります。

お名前	品名
ご住所 〒	蛇口一体型浄水器 LC
ご購入店名	
お買い上げ日 年 月 日	
保証期間 お買い上げ日から2年間 (登録により8年の延長保証) ※浄水カートリッジ・消耗品は除く	

株式会社 タカギ